



第8回日本心臓リハビリテーション学会近畿支部地方会

CPX・運動処方講習

日時

2023年 2月11日(土) 15:00~16:30

会場

第1会場(あじさいホール)
シーサイドホテル舞子ビラ神戸
〒655-0047 神戸市垂水区東舞子町18-11

CPXライブ デモンストレーション

演者

白石 裕一 先生

京都府立医科大学大学院医学研究科
循環器内科学・腎臓内科学



共催:第8回日本心臓リハビリテーション学会近畿支部地方会
ミナト医科学株式会社 / フクダ電子兵庫販売株式会社

CPX・運動処方講習

CPXライブデモンストレーション

白石 裕一

京都府立医科大学大学院医学研究科 循環器内科学・腎臓内科学

心肺運動負荷試験は運動耐容能の評価法としてGold Standardであり、PeakVO₂は新疾患患者における予後予測因子としてよく用いられている。

そのほかにも次のような目的で行われる。

1. 心不全患者の運動耐容能の評価、重症度評価
2. 心臓リハビリテーションにて運動療法を行う際の運動処方決定
3. 心不全治療や運動療法の治療効果判定
4. 換気異常など肺疾患の評価
5. 息切れの鑑別診断
6. 狭心症の診断(有意冠動脈狭窄の評価)

PeakVO₂の規定因子として、肺、心機能、骨格筋、貧血などいろいろな要素の関与が考えられるが、PEFとREFでは共通する点と異なる点があり、デモンストレーションを通じて解説を加えたい。また本セミナーでは健常者のガス分析を供覧しながら代表的なCPX指標について説明し、心不全のUp to Dateな予後予測指標についてまとめる予定である。



共催:第8回日本心臓リハビリテーション学会近畿支部地方会
ミナト医科学株式会社 / フクダ電子兵庫販売株式会社